

ぼくの作品 わたしの作品



節分の前の日「げんこつ山のおに」の話を先生からきいたあと、どんなおにか自分で考えて書いてくれたおにの顔と、雪がたくさん降ってきたので、みんなで何をして遊びたいか、やってみたい遊びを書いてくれた原田幼稚園のおともだちの作品を紹介します。



こしやしひでき



「あかおに
で、おおきな
みみに、つのが
3ぼんでて
いるこわ〜い
おにだよ。」



すわべさやか



「たくさん
つもったら、
おともだちと
ゆきがっせん
をしてあそび
たいな。」

薬草のおはなし ⑬

薬草名 セキショウ
生薬名 石 菖
薬 効 健胃、鎮痛、腹痛



わが国のほか、中国、ヒマラヤにまで分布する多年草。山中の溪流に沿って見られるが、和風の庭園に栽培もされる。ショウブに近く形も似ているが、やや小柄で花は春に黄緑で目立たない肉穂花序を10センチほど伸ばす。

岩について生えること、ショウブに似ていることから石菖の名がついた。5月ごろ根茎を日干しにして1日量5〜10gをせんじて、3回に分服すると健胃、鎮痛、腹痛によい。

学校自慢

富士中学校



奉仕活動



三年生
佐野 宗孝君
じわたか

ぼくたちの富士中は、学校生活の中で奉仕活動(清掃)に力を入れています。学校内の美化にはじまり、校外で行なわれる行事(遠足、自然教室、林間学校など)にも、積極的に奉仕活動を取り入れ、“来た時よりも美しく”を合言葉に、現地で思いきり楽しんだ後は、持参した清掃用具で周囲の清掃に汗を流します。この活動は、富士中を巣立っていかれた先輩方の残された伝統のひとつで、行事の場所を提供して下さった地域の人々に、感謝を込めて行なっているものです。昨年の11月には、静岡新聞社から“善行賞”という、とても名誉ある賞をいただきました。

受賞式での緊張の中にも、晴れやかな一時を励みに、富士中生一同、いっそう奉仕活動に力を入れていきたいと思っています。